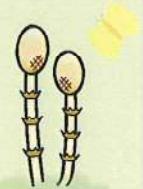


登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区 緑化推進重点地区計画

未来へつなげ！水と緑の環



「緑化推進重点地区」とは、市域において重点的に緑化の推進に配慮を加えるべき地区のことで、都市緑化施策を効果的に推進するために、「緑化推進重点地区計画」を定めることとしています。

※都市計画に定める地区とは異なります。

1 地区の概況

本地区は、川崎市の北西部に位置し、小田急小田原線とJR南武線が交差する交通の要衝です。登戸駅・向ヶ丘遊園駅並びに宿河原駅を中心とした比較的平坦な地形で、地区の面積は約370haです。

登戸駅及び向ヶ丘遊園駅周辺では、区画整理事業が進められています。また地区に隣接して多摩川崖線の緑地群があり、生田緑地では、深い緑の中に日本民家園や青少年科学館等の人気施設が設けられていて、四季を通じて多くの人々に親しまれています。

宿河原駅周辺では、農業用水として利用されてきた二ヶ領用水や社寺と、多摩川梨等の農地など、優れた自然的環境と歴史的な資産が残されてきました。

2 緑の現況と課題

この地区では、縦横に走る幹線道路や地区の顔となる駅前、住宅地等の緑化による演出が求められています。圧倒的な緑の量を誇る二ヶ領用水の桜並木が貴重な地域資源となっていますが、保護・保全が大きな課題です。

また、生田緑地や東生田緑地、生田樋戸緑地へのいざないや、寺社の緑等の優れた緑地資源を回遊する遊歩道ネットワークの構築や強化が必要です。

緑化センターでは、機能の強化・充実が望まれています。

3 テーマ

『未来へつなげ！ 水と緑の環』

4 基本理念

- 多摩川や二ヶ領用水の水辺と桜並木などの多様な緑を活かし、来訪者をもてなすとともに、市民が安全に歩いて楽しい緑あふれるまちを創造します。
- 四季折々に花や緑と親しめる色彩豊かな環境を、未来に伝承し発展させることを目指します。

5 基本方針

(1)まちの顔となる緑づくり

鉄道駅周辺や生田緑地等へのルート沿いは、まちの顔にふさわしい花と緑の魅力ある空間づくりを進めます。



(2)多摩川・二ヶ領用水と花と緑のネットワーク

多摩川や二ヶ領用水の桜並木の魅力を最大限に活かし、地域の緑の資源と連携した取り組みを進めます。



(3)賑わいのある四季の里づくり

行政・市民・事業所が協力して、既存の緑を守り育て、花と緑と生き物で四季を感じられる地域(ふるさと)づくりを進めます。



(4)緑の財産を未来に伝える人づくり

地域の緑環境を財産として守り、将来に伝え育んでいくための人づくりを進め、その輪を広げます。



6 基本目標・緑化の計画

基本方針 基本目標

緑化の計画

協働の主体別取組
市民／事業者／行政

まちの顔となる 緑づくり	<p>①風格のある「おもてなしの駅」づくり まちの玄関口となる駅周辺は、花と緑の美しい空間づくりを進めます。</p> <p>②生田緑地や東生田緑地、生田榎戸緑地へいざなう魅力あるルートづくり 各駅から生田緑地や東生田緑地、生田榎戸緑地へのアクセスルートを中心に、花と緑を活かした魅力ある空間を創出します。</p>	緑化の計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 駅前の緑化による演出 駐輪対策を踏まえた駅前緑化 駅前街路の修景緑化 生田緑地や東生田緑地、生田榎戸緑地へのアプローチにふさわしい交差点やまちかど緑化 		
多摩川・二ヶ領用水と 花と緑のネットワーク	<p>③歩いて楽しい緑のまちなみづくり 二ヶ領用水等の遊歩道を活かし、サクラが映える美しいまちなみ形成と、四季折々に楽しめる花と緑のネットワークを形成します。</p> <p>④緑の資源をつなぐ街路樹整備、 街なか緑化 既存の緑の資源をつなぐように街路樹整備や街角の緑化・花壇づくり等を進め、効果的に緑量を増やします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 二ヶ領用水のサクラと相乗効果となる多様な緑化 寺社を活用し、街を回遊する遊歩道ネットワークの強化と案内マップづくり 既存の緑をつなぐ交差点や街なか緑化 幹線道路等の街路樹整備の推進 公共施設の緑化推進 		
賑わいのある四季の里づくり	<p>⑤四季を感じられる住宅地や事業所緑化 自宅や商店等の庭先から、花や緑の輪を周囲に広げてもらい、地域全体が四季を感じられる地域(ふるさと)となるよう支援します。</p> <p>⑥市民や大学、事業所等が連携した サクラの保全・継承 地域の手で育てられた大切なサクラを地域全体が協力して、後世に残せるよう守り育てます。</p> <p>⑦公園緑地の整備で市民の庭づくり 市民協働で地域の人々に愛される公園づくりを進めます。</p> <p>⑧工夫をこらしてみんなの緑づくり 公共施設の予定地等に、工夫して緑化を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域緑化推進地区制度の普及による住宅地緑化の促進 見せたくなる住景観への誘導 二ヶ領用水サクラ並木の治療・保護 市民が主体のサクラ守りの促進 市民協働による公園緑地づくり 農（家庭菜園）を通した緑づくりの促進 道路・河川等の予定地等の暫定緑化の推進 		
緑の財産を未来に 伝える人づくり	<p>⑨「緑化センター」の拠点機能の充実 環境教育・学習や緑の普及・啓発活動を充実させ、緑を介した地域コミュニティの醸成に寄与できるよう親しみやすいセンターづくりを進めます。</p> <p>⑩未来の緑と景観を担う人づくり 未来のよりよい地域づくりのために、緑や景観デザインを担うエキスパート育成に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 緑化指導や樹木・草花の販売催事等の展開 子ども（親子）向けの環境学習や自然体験活動のさらなる展開 ガーデンデザイン技法の発信・展開 緑の相談所の活用推進 地域と連携した緑化活動拠点づくり 地域と連携した緑の担い手づくり 		

登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区緑化推進重点地区 施策方針図



■計画策定の経緯

計画の策定にあたりましては、市民とのパートナーシップによる計画策定委員会を設置し、平成22年11月から4回の検討委員会を開催し、計画内容について検討しました。

第1回	テーマ：地域の資源を探そう！
第2回	テーマ：緑のまちをイメージしよう！
第3回	テーマ：緑のアイディアを共有しよう！
第4回	テーマ：計画としてまとめよう！



検討委員会の様子



区域内の様子

■登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区 緑化推進重点地区計画

発行：川崎市

編集：川崎市建設緑政局緑政部
みどりの協働推進課

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

Tel: 044-200-2380 Fax: 044-200-3973

E-mail: 53mikyo@city.kawasaki.jp

平成23年3月発行